

仮設構造物（土留め工）の設計講習会

仮設構造物は、安全かつ円滑な施工を確保しながら、所定の品質を持った本体構造物を完成させるための手段であり、建設工事の根幹であります。

任意仮設として施工者の自由度が大きい一方、複雑で変化に富む作業環境での施工では、仮設構造物の良否で全体の工費・工期に大きな差が生じるため、適切かつ合理的な計画が重要となります。

また、仮設構造物は、一般に本体構造物の施工完了後においては意味を持たないものであることから、設計における安全率は小さく見積もられ、経済性に重点をおいて計画される傾向にあります。よって、現場の条件が設計条件と異なったり、思わぬ荷重が作用した場合には、小さな設計・施工ミスが重大事故につながる可能性が高く、十分な配慮が必要です。

本講習会では、仮設構造物のうち『土留め工』を対象として、その計画、設計、発生しうるトラブル現象とその対策方法などを具体例を挙げてわかりやすく解説するとともに、慣用法による土留め設計計算の演習も行います。

開催日時

平成**23**年**4**月**19**日(火)
13時～17時（12時30分より受付）

会場

エンパイヤビル11階「第一会議室」(別図参照)
(中央区八丁堀2-23-1 TEL 3555-6041)

講師

飛島建設株式会社 土木事業本部 土木技術部
設計グループ 主任設計員 門田 哲也 氏

講習内容

1. 土留め工の計画

(1)土留め工の形式選定…土留め工の種類、選定方法

2. 土留め工の設計

(1)土留め工の設計法

土留め工設計法の概要を説明し、土留め工で起こりうるトラブルの原因との関連および対策方法について写真や図を用いて説明

(2)土留め工の設計に用いる構造及び土質力学

土留め工の計算に使用する公式、部材の応力等を説明

(3)土留めの設計基準類

一例として「道路土工 仮設構造物工指針」の内容を中心に説明

3. 土留めの設計計算例（演習）

切梁式鋼矢板土留めの設計演習

※設計計算の例題演習を行いますので、関数電卓をお持ちください。

(当日貸し出しはできませんので、予めご了承ください)

受講料

(1)会 員 5,000円／名

【技士会会員・(社)東京建設業協会会員】

(2)その他 10,000円／名

※いずれもテキスト代・資料代等を含む

【使用テキスト】

『仮設構造物の設計（土留め工）改訂版』

全国土木施工管理技士会 発行

申込方法

・定員100名

・別紙申込書に所定事項をご記入の上、FAX（03-3552-5832）にて下記宛お申込ください。

（申込書は当技士会ホームページでもダウンロードできますので、ご利用ください。）

・受付後、受付印及び受付番号を記入し、FAXにて返送いたします。

・定員になり次第締め切らせていただきます。定員に達した場合、その旨ご連絡いたします。

・当日は受付済みの申込書をご持参ください。

支払方法

事務局より受付確認のFAXをお送りいたしますので、受講料を次の口座にお振込みください。

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店
普通預金 口座番号 0555437
口座名 東京土木施工管理技士会

※振込手数料はご負担ください。

※請求書及び振込用紙は発行しておりません。

金融機関の振込金受取書をもって領収書にかえさせていただきます。

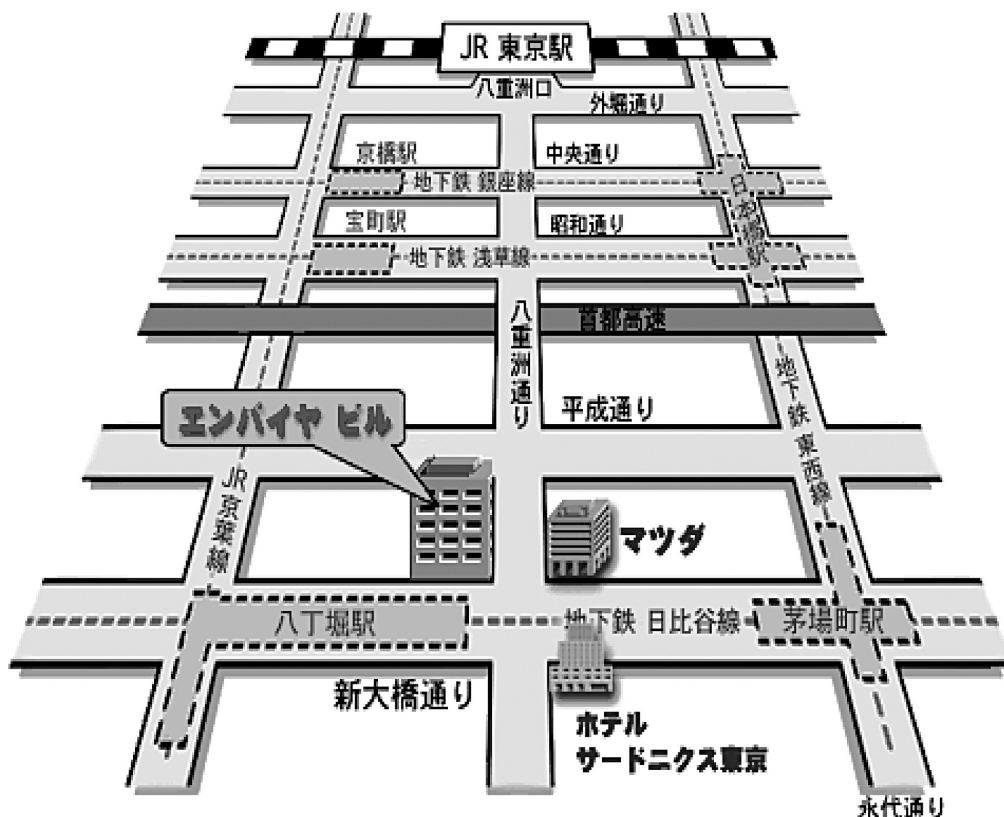
問い合わせ先

東京土木施工管理技士会

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5F
TEL 03-3552-5800 FAX 03-3552-5832
E-mail webmaster@to-gisi.com
HP <http://www.to-gisi.com/>

会場案内図

エンパイヤビル11階 「第一会議室」
(中央区八丁堀2-23-1)



<アクセス>

東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」A5出口	徒歩1分
JR京葉線「八丁堀駅」B1出口	徒歩3分
東京メトロ東西線「茅場町駅」2または5番出口	徒歩5分
都営地下鉄浅草線「宝町駅」A2出口	徒歩7分
JR各線「東京駅」八重洲口	徒歩13分

受講申込書

仮設構造物(土留め工)の設計講習会

【平成23年4月19日(火) 13時～17時 エンパイヤビル11階「第一会議室」】

会社名		
会社所在地	〒	
連絡担当者 役職・氏名	TEL	FAX

受講者氏名	役職	受付番号

東京土木施工管理技士会
FAX 03 - 3552 - 5832
(TEL 03 - 3552 - 5800)

会員 5,000円×受講者数 名
その他 10,000円×受講者数 名

合計

円

< ご連絡担当者様へ >

- お振込みの際、ご依頼人欄に「会社名」と

419

の整理番号をご記入願います。

- 受講者にこの用紙と会場案内図のコピーをお渡し願います。

受付印